

東急目黒線「不動前」駅徒歩4分・JR 山手線「目黒」駅徒歩 12 分

先進構法採用による

品川区初「長期優良住宅認定」を取得した免震タワーマンション

＜CREVIA TOWER 目黒不動前＞

複合現実感【MR システム】設置モデルルーム公開開始

伊藤忠都市開発株式会社（東京都港区、代表取締役社長/辻村茂）が展開する新築分譲マンション「クレヴィアタワー目黒不動前」（東京都品川区西五反田/総戸数 138 戸）のマンションギャラリーを公開開始しましたのでご案内いたします。

本プロジェクトは東急目黒線「不動前」駅徒歩 4 分、JR 山手線「目黒」駅徒歩圏の場所に位置し、全邸南向きを実現する先進工法を採用しながら、品川区免震タワーマンション初となる長期優良住宅認定を取得したランドマークタワーとして誕生します。

「クレヴィアタワー目黒不動前」～主な特徴～

- ①東急目黒線「不動前」駅徒歩 4 分、JR 山手線「目黒」駅徒歩圏による 4 駅 6 路線利用可能
- ②先進構法「Sulatto3（スラット 3）」採用による全邸南向きのタワーレジデンスを実現
- ③品川区免震タワーマンション初となる長期優良住宅認定を取得
- ④地震の揺れを低減する免震構造を採用、約 2 日間稼働の非常用発電機を導入等の万が一に備えた防災対策
- ⑤室内でも生育可能な「ミドリエ」を配した共用空間デザイン
- ⑥地域住民の声を事前にインタビューし、反映した多彩な間取りプラン
- ⑦キャノン MR システム「MREAL」による新体感のバーチャル見学



【外観完成予想CG】

①東急目黒線「不動前」駅徒歩4分、JR 山手線「目黒」駅徒歩圏による4駅6路線利用可能

東京メトロ南北線・都営三田線直通の東急目黒線「不動前」駅徒歩4分、しかも山手線「目黒」駅まで徒歩圏という好立地でありながら、桜並木で有名な「かむろ坂」、老舗名店が連なる「目黒不動尊」の参道、もと林業試験場で外国産樹木も観察できる緑溢れる広大な「林試の森公園」など、潤いと歴史・文化の薫り、ゆったりとした時の流れを感じる街に本プロジェクトは位置しております。

都心へのアクセスも良好で、最寄り駅からは永田町、四ツ谷、そして日比谷、大手町など都心の各スポットへダイレクトに繋がる、住環境としては希少価値が高い不動前エリアにランドマークプロジェクトが始動しました。

【エリア概念図】



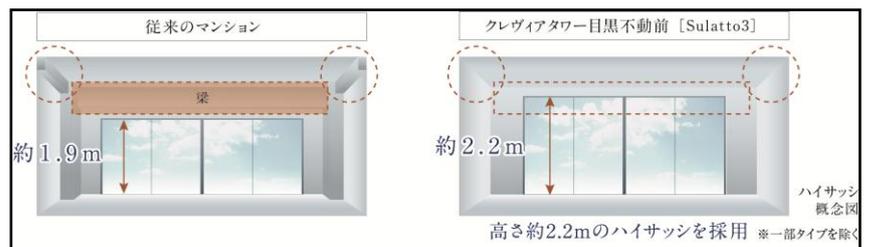
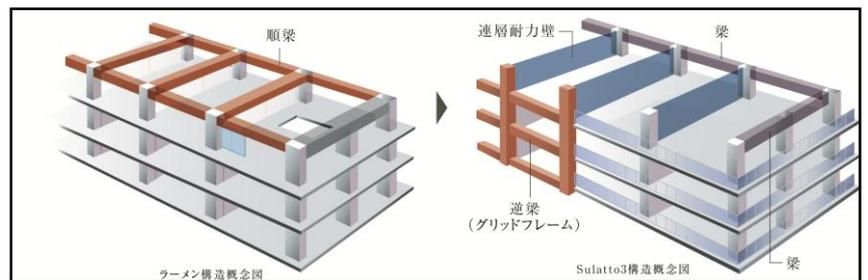
②先進構法「Sulatto3(スラット 3)」採用による全邸南向きのタワーレジデンスを実現

各住戸の開口部まわりに梁が無く(※)、高さ約 2.2mのハイサッシを設置可能な三井住友建設株式会社が開発する免震装置を組み合わせた「Sulatto3 (スラット 3)」構法を採用。ファサード前面のグリッドフレームと連層耐力壁で構造を支え、その他の柱や梁を適正にスリム化することで、住戸内の開放感を高めました。※一部タイプを除く。

また、南側にワイドな間口を持つ敷地のメリットを享受するために、全邸南向きのタワーレジデンスを実現しました。



【Sulatto3 (スラット 3) イメージイラスト】



「SuKiT」とは、Sumai(すまい)・Kaiteki(快適)・Kirei(きれい)・Technology(テクノロジー)の頭文字をとった、三井住友建設の登録商標。新構法のSulatto3は、特許出願中です。

③品川区免震タワーマンション初となる長期優良住宅認定を取得

本プロジェクトは歴史ある不動前エリアの希少性の高い立地にサステナブル（持続可能）な住まいと暮らしを実現する為、国土交通省の定める長期優良住宅認定を品川区免震タワーマンションで初めて取得しました。（平成 25 年 6 月 25 日認定）※MRC 調べ

長期優良住宅認定取得によりメンテナンスやリフォームが比較的容易で長く住み続けやすい基本性能を確保しています。

※長期優良住宅の認定制度とは

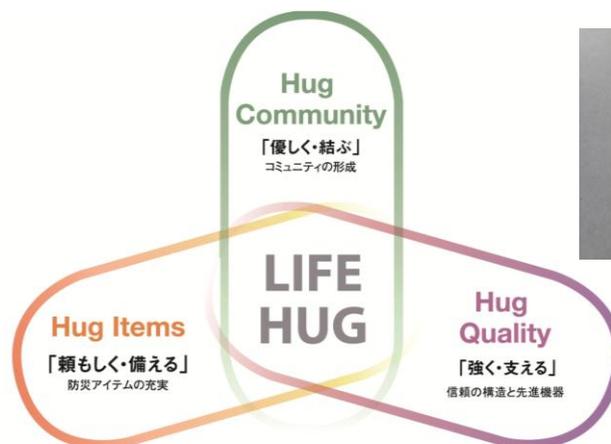
平成 21 年 6 月に施行された「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」により創設された制度。「長期優良住宅」とは、長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた優良な住宅のことであり、認定されるためには、構造躯体の劣化対策、耐震性、維持管理・更新の容易性、可変性、バリアフリー性、省エネルギー性の性能を有し、かつ、良好な景観の形成に配慮した居住環境や一定の住戸面積を有することが要件となる。

④地震の揺れを低減する免震構造を採用、約2日間稼働の非常用発電機を導入等の万々に備えた防災対策

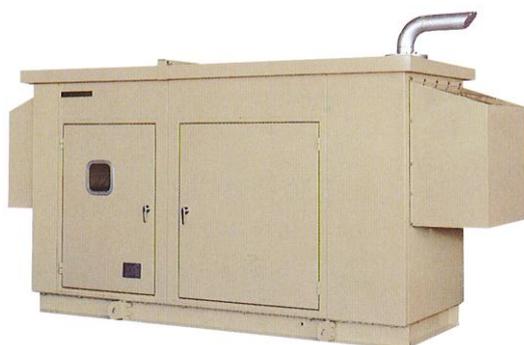
マンションにおける「コミュニティ形成・防災備蓄・住品質」の 2 つの観点から、多角的で多層的な安心のカタチを追求・具現化する、伊藤忠都市開発独自の総合防災プログラム「クレヴィア ライフ・ハグ」を導入。

本プロジェクトでは、地震の揺れを低減する免震構造の採用に加え、非常時の発電機運転により共用部の照明や非常用エレベーターの稼働、一部共用部分で活用できるインターネットや TV 視聴に必要な電力を供給することで、建物の安全性をより高めています。

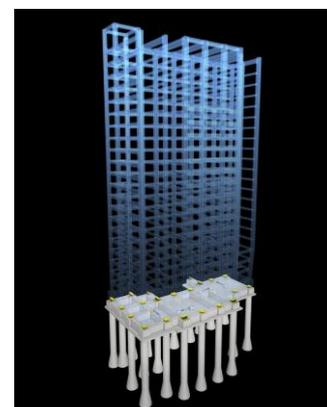
【ライフ・ハグ概念図】



【非常用発電機】



【免震構造イメージCG】



⑤室内でも生育可能な植栽「ミドリエ」を配した共用空間デザイン

本プロジェクトでは、不動前エリアのランドマークとして緑多く住環境の良い街並みに調和しながら、より美しく街の風景を変えられる住まう方が誇れる都心の住まいを目指しました。

■ランドスケープデザイン/グランスケープ・大石剛正（おおいし・たかまさ）氏

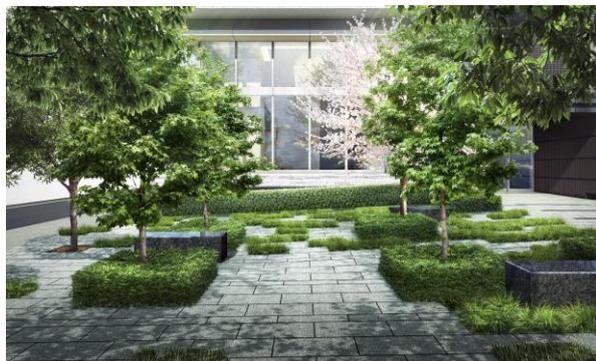
目黒川や林試の森公園などが近く自然豊かなこの場所に、山手通りに面しながらも街の風景をより美しく調和する住まう方に四季を感じられるランドスケープデザインを目指しました。

グランスケープ・大石剛正氏

環境科学を学び、文部技官として地質・地震学の研究を経て、大学院にて陸水学を修める。環境アセスメント調査会社で屋久島をはじめ日本全国のフィールドワークを務めたのち、ランドスケープの世界へ。それまでの数々の経験を活かし、自然さを大切に数々の庭園デザインと施工を行う。



【ガーデンスクエア完成予想CG】



【エントリーゲート完成予想CG】



■共用空間デザイン/スタジオボンゲスト・別府ひとみ（べつぷ・ひとみ）氏

四季を感じられるランドスケープデザインとのつながりを持たせ、1Fのグランドロビーでは室内でも生育可能な「ミドリエ」を壁面に配し、建物内部においても緑を感じられる上質で開放感のある居心地の良い空間を醸成します。

また、16Fにあるギャラリーラウンジでは、不動前エリアでは希少性の高いタワーならではの眺望を堪能しながら、住まう方がやすらぎ、語り合う場を生み出します。

スタジオボンゲスト・別府ひとみ氏

町田ひろ子インテリアアカデミー卒業。大手住宅会社にてプランニングからインテリアコーディネーター現場管理と一貫した仕事に従事したのち、スタジオボンゲスト設立。集合住宅、ホテル、ゴルフ場など幅広い分野で数々のプロジェクトを手掛ける。



【グランドロビー完成予想CG】



【ギャラリーラウンジ完成予想CG】



⑥地域住民の声を事前にインタビューし、反映した多彩な間取りプラン

永く住まう住宅を目指す中で、より住まう方のニーズを反映できるよう地域の皆様にご協力いただき、事前にインタビューを実施し、間取りプランに反映しました。様々な世代に愛される場所だからこそ、全邸南向きの光と開放感を享受でき、それぞれの世帯やライフスタイルに合わせられる1LDK～3LDKの多彩なプランニングを実現しました。

また、ご要望の多い水回りも、モニター調査を行いながら、より便利にかつ癒される設備を採用しております。

⑦キャノン MR システム「MREAL」による新体感のバーチャル見学

今回「クレヴィアタワー目黒不動前」では、キャノンが開発したMRシステム「MREAL」（エムリアル）をマンションギャラリーに設置しています。MREALは、現実世界の映像とCGを融合させることで、何もない空間にあたかもそこにモノが存在するかのように見せることができる画期的なシステムです。

「クレヴィアタワー目黒不動前」ではモデルルームを建設予定地の目の前に構えており、MREALを活用することで、現地にまるで竣工後の建物が建っているかのように見え、ランドマークとしての存在感を肌で感じることができます。

また、1F共用空間の「グランドロビー」と構造部分の「免震装置」もMREALで再現。人の目線の位置までこだわり精巧に表現され、緑が感じられる共用空間の開放感ある雰囲気や竣工後には見ることができない建物を支える杭や免震装置を実寸大で体感していただくことができます。

【利用風景】



【MREAL表示イメージ】



伊藤忠都市開発は、今後も様々な最新技術や情報を取得し、更なるお客様サービスの向上等にも積極的に取り組んでまいります。

「クレヴィアタワー目黒不動前」【物件概要】

所在地：東京都品川区西五反田 3-442-1（地番）

交通：東急目黒線「不動前」駅徒歩4分

総戸数：138戸

専有面積：42.05㎡～73.87㎡

間取り：1LDK～3LDK

入居開始年：2015年3月下旬（予定）

構造・規模：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上21階

売主：伊藤忠都市開発株式会社

設計・施工：三井住友建設株式会社

物件サイト：<http://ct-mf.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

伊藤忠都市開発株式会社

広報室／小泉・若林

TEL：03-6811-0254

※添付資料

【現地・マンションギャラリー案内図】

